



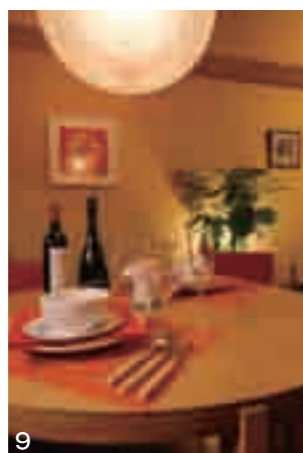
1

1 心地良い刺激をもたらす色彩に包み込まれるリビング・ダイニング空間は、間接照明による優しい明かりにより、ゆったりとした時間が流れる、寛ぎの時間を提供する空間に仕上がりました。リズムカルに掛けられた額装は、「変化」と「動き」を空間にもたらしめています。



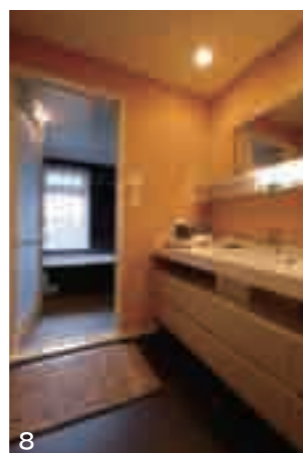
10

10 壁面の形状変化とともに色彩も変化する様子は、脳内の「空間認識作用」を高めます。また、アクセントとしてシンメトリーに配置された色鮮やかな小物類が、空間の色彩刺激を強め、空間の「氣」の流れをさらに活性化します。



9

7 寝室内の二人の寛ぎのスペースは、落ち着いたブラウン色に良く映える明るいクリーム色の家具でまとめられ、心を解きほぐす雰囲気になりました。また「美意識」を喚起させる、花の絵画が目に入ることで「内面から美しく変容できる空間」となる工夫が施されています。



8

8 淡いサーモンピンク色で仕上げられた洗面室は、温かみを感じストレスを軽減させてくれる空間となりました。

9 美しくセッティングされた食器類は、食卓に彩りを加えます。「食」の時間が楽しく有意義なものとなることで、家族の絆をより深めることができます。



7

五感に心地良い刺激をもたらす住空間

大阪府大阪市

なんばグランドマスターズタワー モデルルーム

大阪なんばの活気溢れる再開発エリアに昨年完成したタワーマンション「なんばグランドマスターズタワー」上層階に新たに「FENG-SHUI STYLE」のモデルルームが誕生しました。五感に心地良い刺激をもたらす、脳を活性化させる住居として設えられた空間は常に新鮮な空気に包み込まれるように室内空気環境を改善する健康素材を壁・天井に施し、心と身体を健康へと導く住空間作りを目指しました。変化に富んだ刺激溢れる空間は、訪れる人々の琴線に触れる印象深い「活気」に満ちた「住まい」に仕上がりました。



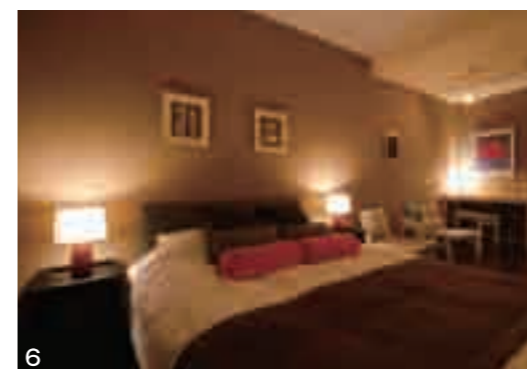
2

2 柔らかな陽光が心地よく差し込むダイニングルームは、赤い張地のダイニングチェアが刺激をもたらす、楽しい空間作りに役立ちます。大きく特徴的な円形の照明が、ダイニング空間に「円満な氣」をもたらします。



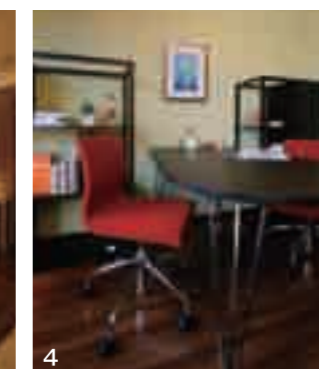
3

3 立体的な額装がアイキャッチとなるエントランスホールは、温もりのある色彩に包まれ、帰宅した際に安心感をもたらす空間に仕上がりました。アクセントに入れられた赤茶色の壁と大きな鏡が、エントランスホール廻りの空間に「活気」をもたらす、玄関より入り込む「氣」を活性化して、住居内へと巡らせます。



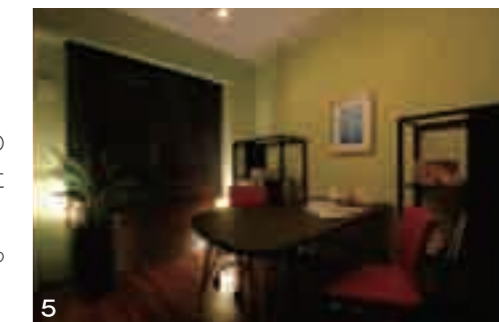
6

6 スタンド照明による優しい間接光が目には優しい寝室空間は、深みのあるブラウン色に包まれ、ホテルライクな「非日常」の豊かな時間を提供し、深い寛ぎ感をもたらす空間に仕上がりました。



4

5 デスクルームは、二人で共に居ながらも「個」の世界に没頭できるよう、各自のエリアを明確にして、完全なシンメトリーの配置としました。間接照明により下から広がる光が、空間にゆったりと穏やかな時間の流れをもたらします。



5

4 爽やかなグリーンに彩られたデスクルームは、シンメトリーに配置された家具により、空間の「氣」の流れが整うシンプルな空間に仕上がりました。また、挿し色として入れられた赤いデスクチェアは、空間に適度な刺激をもたらす、いつも頭脳が明晰に活動できるように工夫が施されています。

SUUMO なんばGMT 検索

http://suumo.jp/mansion/_JJ_JJ010FJ100_arz1060z2bsz1010z2ncz100132997.html